

**対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ケア・ベア幼稚園園舎拡張計画」  
引渡式**

2019年2月26日、キングストン市内において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ケア・ベア幼稚園園舎拡張計画」の引渡式が開催されました。

山崎大使は、挨拶の中で、本件引渡式を迎えることができた喜びを述べつつ、日本とジャマイカは、全ての子供たちが質の良い教育を享受できる社会を目指している点で一致していると述べました。そして、就学前教育の充実は、人々の人生に影響する重要なものであり、国の持続的な成長にも深く関わっていると強調し、この園舎で学んだ園児たちが、ジャマイカの様々な分野の将来を担っていく人材に育っていくことを念願しました。

キングストン市内の同幼稚園を擁する地域は、経済的に困窮な家庭が多く、さらに、同幼稚園の園舎は狭く、園児数過多の状態です。本計画でケア・ベア幼稚園に3教室を有する園舎が建築されたことで、園児は適切な環境で教育を受けることができ、地域の教育環境が改善されることが期待されています。

今般の引渡式には、被供与団体である同幼稚園の代表、ダミアン・ケネディ教育・青年・情報省教育部長代行、地域の代表、保護者、園児など200名以上が出席し、盛況に行われました。

ジャマイカ側を代表して挨拶したダミアン・ケネディ教育・青年・情報省教育部長代行は、長年にわたる日本政府によるジャマイカへの協力を高く評価し、日本に対する深い感謝を表明しました。また、ジャマイカ政府として喫緊の課題の一つが、「すべての子供たちへの質の良い教育機会の提供」であり、今回の計画がジャマイカ全体のみならず、周辺国へも波及するようなモデルケースとなることを期待すると述べました。



挨拶する山崎大使



挨拶するダミアン・ケネディ教育・青年・  
情報省教育部長代行



シンシア・ロッチェ・ポーター・ケア・ベ  
ア幼稚園園長



踊りを披露した園児たちの代表



テープカットするケネディ教育部長代行、  
ポーター園長と大使



新しい園舎を見学する大使と関係者



園児と交流する大使



式典に参加する地域住民